

第36回 中国ミニバスケットボール交歓大会（山口大会）に参加して

牟礼中央ミニバスケットボールクラブ男子

キャプテン 佐藤 秀太

僕たちは、山口県決勝大会の決勝で、あと一步およばずに1点差で負けてしまい、中国大会に山口県代表として参加出場しました。

一日目は開会式がありました。地元開催ということもあり、午前中に学校の体育館で調整練習したあと、全員で足並みそろえる行進と選手宣誓の練習をして、会場に向かいました。本番では練習したおかげで緊張もほぐれて、出場中一番のきれいな行進をすることができました。

二日目、今までに2戦2勝と対戦交流したことがある岡山西南（岡山県）との試合でした。僕たちは初戦で、緊張のせいか自分たちのゲームが思うようにできませんでした。そのまま、力出せず負けてしまいました。

二試合目は、二年前にも中国大会で対戦した湖山西（鳥取県）とでした。2Qで逆転しましたが、後半に自分も皆のシュートも決まらず逆転され、4Q流れを取り返すことなく予選リーグ2敗目となりました。牟礼中央のバスケを発揮することができずに、とてもくやしい思いをし、帰ってからすごく反省しました。

三日目、気持ちを切り替え、交流試合で西郷（島根県）と戦いました。前半アクシデント連発でOF・DFのチーム1の7番水津くんが出られなくなり苦しい中、何とか食らいついていましたが、最後に突き放され負けてしまいました。とてもくやしい試合になりました。

今大会、山口県の第一代表なのに全敗し、とても恥ずかしく無念でした。たくさんの応援してくださった方々に、好成績や力を出し切ることで恩返しをしたかったです。ここまでこられたのも、コーチ・保護者・たくさんの方々の交流やご協力、応援してくださった皆様のおかげです。とても感謝しています。本当にありがとうございました。

第36回 中国ミニバスケットボール交歓大会（山口大会）

《 結果報告 》

予選リーグ（12/24）

牟礼中央 29—45 岡山西南（岡山県）

牟礼中央 35—44 湖山西（鳥取県）

交流戦（12/25）

牟礼中央 34—53 西郷（島根県）

第36回 中国ミニバスケットボール交歓大会（山口大会）

出場報告書

会場：キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

期日：平成28年12月23日（金）～25日（日）

牟礼中央ミニバスケットボールクラブ男子 コーチ 佐藤 清

チームとして11度目、自分自身の指導としては8度目の中国大会出場となりました。出場最多数でトップの小野ミニバスさんと並び、クラブの設立から33年、3年に1度は中国大会に出させていただいています。しかし、予選リーグを突破するのは過去2回と少なく、決して容易いものではないと自分自身承知の上での今大会の挑戦でした。

結果は全敗の惨敗…。一番の理由としてベストコンディションとモチベーションを万全で挑めてないことでした。山口県決勝大会の決勝戦を、近年類を見ない激戦の末の敗戦と終え、全員が県1位、全国出場の夢と目標から、中国大会優勝へ切り替え、一月弱の期間でしたが、故障や体調不良、責任と自覚のない取組む姿勢等などで、納得いく練習をしてこれなかったことが、最大の理由だと思います。

皆さんもご存知の通り、今チームは過去にない最小チームで突出した身体能力もない、ごく普通の小学生で身長は前の方の子の集まりです。全てに全身全霊で頑張らないと、いとも簡単に得点されるは、得点できなくなるなど、始めからハンデを背負っているような感じです。今大会では大型選手や身体能力が優れている選手が多数いるチームが上位を占め、当然といえば当然の結果でした。しかし、その中で小兵チームが上位になるためには？…その答えを出せたらと挑んだはずでした。ベストコンディション（チーム力）とモチベーション（メンタル力）を大会時に最高潮に、仕上げて持っていかなければ、土俵には立てていないと、この度感じました。

でも、今チームは本当によく頑張ってくれました。はたから見ればなんてことのない選手ばかりなのに…

では何が他チームよりも良かったのかというと、6年生が多くいた事ぐらいでしょうか。現在ではチームを成り立たすために、低学年を起用しなければならない事など、チーム事情が厳しいところが多いと思います。それを思うと内は恵まれていたと思います。それともう一つ、2年前であれば現チームでは、全く通用しなかったかも知れませんが… 今では、ゾーン禁止のマンツーマンのルールとなり、OF面ではゴール前を完全に塞がれることはなく、展開次第ではゴール下でも得点できる事は、10年以上も前から指導している練習や独自の展開の仕方が応用出来ることなど、いろんな面で活用できていることは、大変喜ばしく思います。そして、ゾーン・ゾーンプレス対策などの練習をしなくてよいことも、指導する側としてバスケットを、しっかりと教えることができています。今後も現チームで培ったバスケットを、チームでの指導は勿論、いろんなことへの挑戦も精進して頑張りたいと思います。

最後に、中国大会出場にあたり、本当にたくさんの方々のお力添えと、ご協力をいただいたこと、そして山口県決勝大会から今大会と応援してくださった沢山の方々に支えられ、共に喜びと悲しみも共感でき、大変感謝感激させていただき、本当に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

全国大会初出場、中国大会最多出場更新、次なる歴史を作るため、新チームで再度頑張ります！ 牟礼中央男子を、今後も応援よろしくお願いいたします。

